

News Release

2022年10月17日

「2022年度パラクライミングジャパンシリーズ第1戦」で會田祥選手が優勝

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗）所属の會田祥選手が、2022年度パラクライミングジャパンシリーズ第1戦男子B1クラスに出場し、優勝しました。2023年に開催される世界選手権（スイス・ベルン大会）の優勝を目標に練習に励んでいきます。

■大会結果

- 予選では2ルートを完登し1位通過。決勝では唯一の完登者となり優勝しました。

出場クラス	出場者	結果
B1クラス	會田 祥 選手 サイトガイド：田中 星司さん（フリークライミングインストラクター協会）	優勝（予選：2ルート完登、決勝：完登）

■パラクライミングについて

パラクライミングとは障がいのある方によるクライミング競技で、設定されたルートで高さ15メートルほどの壁を登り、高さを競います。2年に1度、IFSC（国際スポーツクライミング連盟）主催の「パラクライミング世界選手権大会」が開催されており、直近の2021年ロシア大会では、會田選手の獲得した金メダルを含め、3個のメダルを日本人選手が獲得しています。

■クラス分けについて

視覚障がいと身体機能障がいに分かれ、さらに障がいの程度に応じたクラス分けがされています。視覚障がいはB1、B2、B3の3クラス、身体機能障がいはAU1、AU2、AL1、AL2、RP1、RP2、RP3の7クラスに分けられており、會田選手は視覚障がいの中で障がいの程度が最も重いB1クラスになります。

以上



課題の難所に挑む會田選手



完登を目指す會田選手